

最新信号機スピーカー体験

県中部の視覚障害者や支援者など7団体で組織する「中部バリアフリー推進協議会」は16日、視覚障害者が確認しやすい信号機用の音響装置「パラメトリックスピーカー」の体験会を静岡市葵区で開いた。

中部の視覚障害者ら

同装置は縦、横各20センチ、奥行き25センチの最新

「聞きやすい」と好評 葵区

式スピーカー。既存の装置よりも音の拡散が少なく、視覚障害者が

同協議会は今後、警察などに同装置の導入を働きかけていく。

方向を確認しやすいという。

体験会には全盲や弱視の視覚障害者約10人が参加。三脚を使って装置を約2メートルの高さに設定し、メロディーを流して音を体感した。参加者は「聞きやすい」「真つすく歩ける」など感想を述べ合った。

音響装置「パラメトリックスピーカー」を体験する視覚障害者ら―静岡市葵区

